

IV 都市像の実現に向けた施策・事業

「長期的展望に立ったまちづくり」をすすめるため、事業を実施することで、施策を推進していきます。ここでは、**取り組む施策・事業の概要**や、**計画の進行管理**に関することを示したうえで、**取り組む施策・事業**を掲載します。

1 取り組む施策・事業の概要

(1) 施策・事業について

本計画では、前計画からの行政運営の継続性を考慮しつつ、めざす4つの都市像と市政運営の取り組みの内容をもとに、平成26（2014）年度から平成30（2018）年度の5年間で取り組む44の施策を体系化しています。

また各施策に位置づけられる事業を、「選択と集中」の視点を持ち掲載しています。

(2) 施策・事業数

めざす4つの都市像と市政運営の取り組みに掲げた施策・事業数は次のとおりです。

めざす都市像等	施策数	事業数
人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち	14	151
災害に強く安全に暮らせるまち	7	77
快適な都市環境と自然が調和するまち	10	95
魅力と活力にあふれるまち	9	108
市政運営の取り組み	4	36
合 計	44	467

(3) 計画事業費

本計画の掲載事業の実施に要する事業費は、5年間の計画期間を通して概算で、約2兆543億円を見込んでいます。

めざす都市像等	計画事業費*
人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち	約 6,857億円
災害に強く安全に暮らせるまち	約 3,720億円
快適な都市環境と自然が調和するまち	約 3,784億円
魅力と活力にあふれるまち	約 5,064億円
市政運営の取り組み	約 1,118億円
合 計	約 20,543億円

※計画事業費については計画策定時点における概算です。

2 計画の進行管理

計画の推進にあたっては、次のとおり計画の**実施状況の把握**をするとともに、「**施策推進の方針**」を示すことにより、計画の進行管理を実施し、PDCAサイクル*を徹底します。

(1) 実施状況の把握

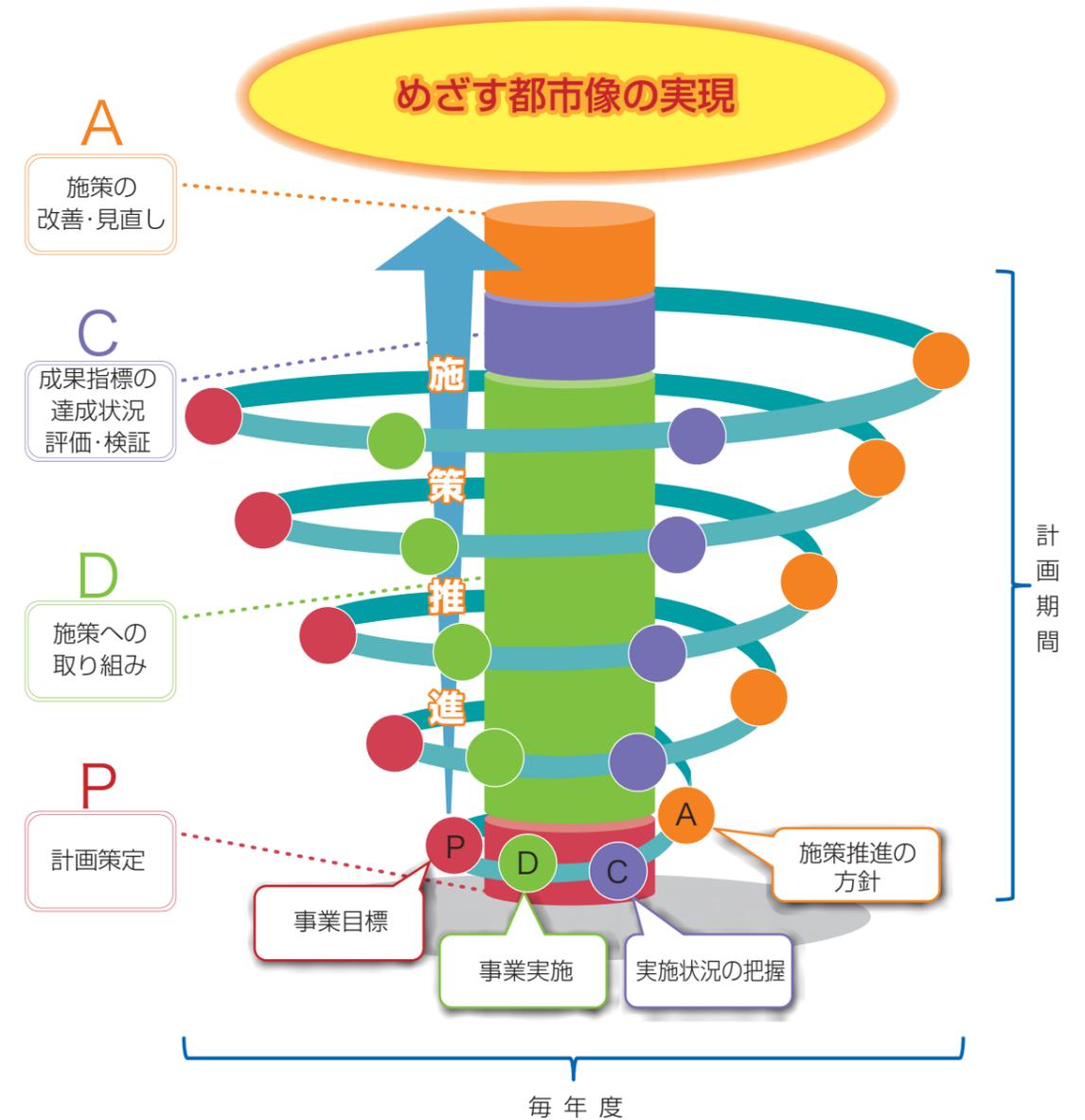
施策の進ちよく状況を把握するため、施策ごとに成果指標とその目標値を設けます。毎年度、その成果指標の状況を把握し、公表します。

また、掲載事業には、現況（計画策定時点の状況）と計画目標（計画期間における事業量等）を掲載します。毎年度、掲載事業の実施状況を把握し、公表します。

(2) 「施策推進の方針」の作成

計画策定後の社会経済情勢の変化やそれともなう新たな課題、計画の実施状況をふまえて、翌年度以降の施策の方向性を検討し、毎年度、「**施策推進の方針**」として示します。

また、計画期間終了後は、成果指標の目標値や、掲載事業の計画目標の達成状況を評価・検証するなどにより、本計画を総括し、計画期間終了後の市政運営に反映します。



計画の進行管理イメージ (PDCAサイクル)

PDCAサイクル：計画(Plan)、実施(Do)、評価(Check)、改善(Action)の繰り返しによるマネジメントサイクル

3 取り組む施策・事業

(1) 施策体系

「長期的展望に立ったまちづくり」をすすめるため、次の44の施策に取り組みます。

人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち		掲載 ページ
1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します	…	68
2 適切な医療を受けられる体制を整えます	…	74
3 安心して介護を受けられるよう支援します	…	80
4 高齢者が生きがいを持って暮らせるよう支援します	…	84
5 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します	…	88
6 地域住民が互いに助けあい、安心して暮らせる福祉のまちづくりをすすめます	…	92
7 安心して子どもを生み育てられる環境をつくりま	…	98
8 子どもの健やかな育ちと若者の自立を支える環境をつくりま	…	104
9 虐待やいじめ、不登校から子どもを救います	…	110
10 子どもの個性を大切に、確かな学力と豊かな心、健やかな体を育みます	…	116
11 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます	…	124
12 生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいづくりを支援します	…	128
13 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくりま	…	132
14 男女平等参画を総合的にすすめます	…	136
災害に強く安全に暮らせるまち		掲載 ページ
15 災害に強いまちづくりをすすめます	…	140
16 防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します	…	148
17 災害時に市民の安全を守る体制の強化をすすめます	…	156
18 犯罪や交通事故のない地域づくりにつとめます	…	162
19 衛生的な環境の確保につとめます	…	166
20 安全でおいしい水を安定供給します	…	170
21 消費生活の安定・向上と、食の安全・安心を確保します	…	174

快適な都市環境と自然が調和するまち

掲載
ページ

22 大気や水質などが良好に保たれた快適な生活環境を確保します	…	178
23 身近な自然や農にふれあう環境をつくりま	…	186
24 公共交通を中心とした歩いて暮らせるまちづくりをすすめます	…	192
25 良好な都市基盤が整った生活しやすい市街地を形成します	…	198
26 歩行者や自転車にとって安全で快適な道路環境を確保します	…	202
27 バリアフリーのまちづくりをすすめます	…	206
28 良質な住まいづくりをすすめます	…	210
29 市民・事業者の環境に配慮した活動を促します	…	214
30 低炭素社会づくりをすすめます	…	218
31 3Rを通じた循環型社会づくりをすすめます	…	222

魅力と活力にあふれるまち

掲載
ページ

32 世界の主要都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます	…	226
33 国際的に開かれたまちづくりをすすめます	…	232
34 若い世代が学び、遊び、働けるまちをつくりま	…	236
35 歴史・文化に根ざした魅力を大切にしま	…	242
36 港・水辺の魅力向上をはかります	…	250
37 魅力的な都市景観の形成をすすめます	…	254
38 観光・コンベンションの振興と情報発信により交流を促します	…	258
39 地域の産業を育成・支援します	…	264
40 次世代産業を育成・支援します	…	270

市政運営の取り組み

掲載
ページ

41 市民サービスの向上をすすめます	…	276
42 市民への情報発信・情報公開をすすめます	…	280
43 地域主体のまちづくりをすすめます	…	284
44 公共施設の適切な維持管理、保有資産の有効活用をすすめます	…	290

(2) 施策ページの見方

施策

めざす4つの都市像とその実現のための市政運営の取り組みの内容をもとに、5年間の計画期間にすすめる44の施策を掲載しています。

現状と課題

施策を取り巻く現状と課題を記述しています。

都市像1 ■人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち

施策7 安心して子どもを生み育てられる環境をつくりま

現状と課題

現状

- 本市の出生数は長期的に減少傾向にありましたが、平成17年を底に平成20年まで増加し、ここ数年は再び減少傾向にあります。合計特殊出生率は平成17年を底に増加傾向にあります。
- 平成25年度の子育て家庭への本市調査において、理想とする子どもの数が平均2.59人であるのに対し、実際の子どもの数は2.04人であり、その理由として「経済的に余裕がない」、「子育ての身体的・精神的負担が大きい」が高い割合となっています。また、出産前後に離職・転職した母親は55.7%で、そのうち育児休業制度などの仕事と家庭の両立支援のための環境が整っていれば仕事を続けたかった人の割合は4割を超えています。
- 3歳未満の子どもを持つ保護者のうち、1年以内に就労して保育所入所を希望する人を含め、保育サービスが必要としている人の割合が平成25年度は35.8%であるのに対し、平成26年4月に保育所の入所申込をした人の割合は27.2%となっています。

課題

- 希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができる環境づくりが求められています。
- 子育ての負担感や孤立感を軽減させるため、社会全体で子育てを支援することが重要です。
- 国において平成27年度の本格施行が予定されている、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する「子ども・子育て支援新制度」への対応が必要です。
- 保育所への入所を希望する保護者が引き続き増加すると見込まれることから、誰もが安心して保育サービスを受けることができるよう、積極的な待機児童対策や、多様な保育サービスの拡充を行う必要があります。

●本市の出生数と合計特殊出生率の推移

●子どもの人数が理想とする人数より少ない理由

出典：名古屋市作成

出典：子ども・子育て家庭意識・生活実態調査（平成25年度）

図・グラフ等

施策を取り巻く現状と課題を分かりやすく説明する図やグラフなどを掲載しています。

めざす姿

施策を推進することによりめざす姿を、簡潔に記述しています。

めざす姿 子育ての不安感や負担感・孤立感が軽減され、喜びを感じながら子どもを生み育てられる

施策の展開

- 安心して子どもを生み親として成長することへの支援**
妊娠期からの相談支援体制を整備するなど、妊娠、出産、子育てを希望する誰もが安心して生み育てることができる環境づくりをすすめます。また、子どもとともに、親として成長する楽しさなどについて学ぶ機会を充実させます。
- 子育ての負担感・孤立感の軽減**
心理的負担や経済的負担の軽減をはかるなど、子育て家庭が安心して子どもを養育することができるよう、行政だけでなく地域や企業などと連携し、社会全体で子育てを支援する取り組みをすすめます。
- 働きながら子育てしやすい環境づくり**
仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向け、企業や市民の意識啓発などの取り組みを推進し、働きながら子育てしやすい環境づくりをすすめます。また、働きたい人が安心して子どもを預けることができるよう「保育所入所待機児童数ゼロ」に引き続き取り組むとともに、ひとり親家庭の自立支援をすすめます。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	子育てしやすいまちだと思える市民の割合	77.4% (25年度)	80%	85%
2	保育所入所待機児童数	0人 (26年度)	0人 (31年度)	0人 (41年度)
3	子育て支援に取り組んでいる企業数 (子育て支援企業認定数) (累計)	126社 (25年度)	160社	230社

関連する個別計画

- 子どもに関する総合計画
- 子ども・子育て支援事業計画（平成27年度より）
- 公立保育所整備計画
- ひとり親家庭等自立支援計画

施策の展開

施策をどのような方向性ですすめるか、記述しています。

関連する個別計画

施策に関連する個別計画を示しています。

成果指標

施策の進捗よく状況を示す「ものさし」として代表的と考えられる成果指標について、アンケートによる主観指標と、事業量などによる客観指標を組み合わせ、各施策に3つ程度設定しています。

5年先の計画期間終了時（平成30年度）の目標値に加え、「長期的展望に立ったまちづくり」において展望した15年先（平成40年度）の目標値を示しています。

(3) 事業ページの見方

事業名

事業名を示します。複数の施策に関係する事業は、最も関係の深い施策に掲載しています。

事業概要

事業の目的や理由を、できるだけ具体的に記述しています。

都市像1 ■人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち

施策を推進する事業

施策7

安心して子どもを生み親として成長することへの支援

事業名	事業概要	現況 〔25時点の状況〕	計画目標 〔26～30の事業量等〕	所管局
妊娠期からの相談支援	出産・育児に対する不安軽減をはかるため、教室や相談事業などを通して、必要な知識の普及や保健指導を実施	ババママ教室の実施 17か所 相談事業の実施	ババママ教室の実施 17か所 相談事業の実施 なごや妊娠SOSの実施	子ども青少年局
妊娠中および産後の育児支援	心身ともに不安定になりがちな妊娠中および産後において、保健師などの家庭訪問による適切な保健指導や主任児童委員などの赤ちゃん訪問による産後におけるヘルパーの派遣を行うとともに、家事や育児の負担軽減をはかる必要がある場合にヘルパーを派遣	家庭訪問の実施 赤ちゃん訪問の実施 産後におけるヘルパーの派遣	家庭訪問の実施 赤ちゃん訪問の実施 産前・産後におけるヘルパーの派遣	子ども青少年局
家庭教育の普及促進	家庭教育に関する諸問題や親のあり方などについて学習を深める取り組みを実施	家庭教育セミナーの実施 親学推進協力企業制度の実施 172社・団体	家庭教育セミナーの実施 親学推進協力企業制度の実施 220社・団体	教育委員会

現況〔25時点の状況〕

「現況」欄は特に記述がない限り、平成25年度末のデータを基本として、平成25年度の事業量もしくは実績値を示しています。他の時点のデータを用いる場合は、別途記述しています。

計画目標〔26～30の事業量等〕

平成30年度末までの事業量、平成30年度末時点での実績値を示し、平成26年度～30年度の事業量を示す場合は〔 〕書きで示しています。